

Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko kashihara 4-16-23-402 Motoyamanakamati Higashinada Kobe  
 HYOGO 658-0016, JAPAN Mail : kashihara-k28@kxb.biglobe.ne.jp Tel: 078-431-3511  
 URL : http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/



主 題	
国際協会会長	「希望の灯(ともしび)となるう」
V.S. Bashir	"Be the Light of Hope"
アジア地域会長	「希望の灯(ともしび)となるう」
Rita Hettiarachchi	"Be the Light of Hope"
西日本区理事	「思いやりを持ってワイズライフを！」
佐藤典子	"Enjoy Y'life with consideration!"
六甲部部长	「悠々として急げ」ワイズライフ
山口政紀	"Festina Lente!"
芦屋クラブ会長	「凜として・・・」
柏原佳子	"Onward Valiantly "

会 長	柏原佳子
直前会長	柏原佳子
副 会 長	島田 恒 飯田義雄
書 記	堀江哲次 井上雅司 福原吉孝
会 計	羽太英樹 堤 清
監 事	都筑省三 町永昭五
連絡主事	小川勝之
六甲部ファンド事業主査	吉岡浩一

8

Aug. 2008  
第 135 号

## 8月度強調月間はYouth Activities

井上雅司



西日本区の8月は「Youth Activities」の強調月間です。Youth(ユース)とは、ワイズのコメット、YMCAのリーダーとそのOB、海外からの留学生を含む若者の総称とのことです。強調月間のポイントは「ワイズ理解とYMCA理解を一層深める。ワイズとYMCAとユースにできる社会貢献を探そう！」です。

芦屋にはYMCA、ユース組織はありませんが、この機会に本年度の芦屋クラブのYMCA、ユースへの主な取り組みをご紹介します。

本年11月3日(月・祝)に行われる「チャリティーラン」を支援し、クラブの定番となった「チヂミ」を販売、そして芦屋みどり福祉作業所のラン出場者の応援を考えています。

来年1月17日(土)の「YYフオーラム」では、ユースリーダー、YMCAスタッフとの交流を通じ相互の理解を更に深めることを目的としています。

そして、4回目となる「留学生交流会」は2月4日(水)に開催を予定しています。ワイズのウィメン、メネットの皆様の心のこもったポトラックで留学生の皆さんを歓迎し、楽しいゲーム等で交流を図ります。

この他にタイ・ワークキャンプへ10万円の支援を継続する予定です。

7月例会出席表	在籍会員数	20名	第1例会総出席数	27名
	第1例会出席会員	18名	メネット	名
	メイクアップ	名	コメット・マゴメット	名
	出席率	90%	ビジター・ゲスト	9名
	ニコニコ	10,797円	累計	10,797円
BF切手	吉岡・井上(恵)	225gm.		

平和を実現する人々は幸いである、その人たちは神の子とよばれる。

マタイ 5:9

### 8月第1例会プログラム

と き:	2008年8月20日(水) 19:00~21:00
と ころ:	ホテル竹園芦屋 3階
司 会:	小川勝之 (敬称略)
受 付:	飯田義雄・田舎庸男
1. 開会点鐘	柏原佳子会長
2. クラブソング斉唱	一同
3. 聖書朗読	羽太英樹
4. ゲスト・ビジター紹介	司会
5. 食前感謝	井上恵子
6. 食事・歓談	一同
7. ニコニコ	ドライバー
8. スピーチ「私の10年」	町永昭五
9. 報告・承認事項	各事業委員
7月第2例会議事録承認	柏原佳子会長
六甲部会出欠の確認	堀江哲次書記
クラブ研修会の案内	"
10. YMCAニュース	小川勝之連絡主事
11. 誕生祝い	柏原佳子会長
小川勝之・直子、堀江哲次・節子	メネット、町永昭五
12. ニコニコ献金報告	福原吉孝ファンド委員
13. 閉会点鐘	柏原佳子会長

## 7月第1例会報告

日時：2008年7月16日(水)19:00 - 21:00

場所：ホテル竹園芦屋

司会：加輪上敏彦 (敬称略)

出席者：飯田、井上(恵)田舎、井上(雅)、上野、小川、柏原、加輪上、桑野、島田、都筑、堤、羽太、福原、堀江、町永、吉岡、渡辺 (18名)

ビジター：中村剛(神戸学園都市クラブ)合田洋子(神戸学園都市クラブ)小野勅紘(西宮クラブ)加茂周治(六甲部 神戸西クラブ)井上睦美(神戸クラブ)

ゲスト：鶴飼卓(災害人道医療支援会、理事長、本日のゲストスピーカー)、合田純二、SODSRI さん(チェンライ YMCA 責任者)

新年度最初の例会は、柏原佳子会長の開会点鐘で定刻7時に始まりました。一同でクラブソングを歌い、羽太さんの聖句朗読、ゲスト、ビジター紹介、上野さんの食前祈禱をして、食事、歓談を楽しみました。



鶴飼氏の説明に聴き入る  
メンバー・ビジター・ゲストのみなさん

食事が一段落した後、本日のゲストスピーカーの、鶴飼卓氏より ミャンマー医療活動報告と題したお話をうかがいました。御自身が、国際災害救援になぜ

関わったか、1980年のカンボジア難民が、タイ国に逃れてきたキャンプでの医療協力が、原点になっていることから話し出され、本年5月に行かれたミャンマーのサイクロン被害の実情と、軍事政権下での外国人医療チームの協力の困難さを、パワーポイントを使って、現地の写真を示しながら、詳しく語られました。

引き続き、6月25日(水)に行われた、6月第2例会の議事録の確認を行い、07 - 08年度会計報告を、羽太会計よりされ、その会計監査報告を、町永、都筑両監事がされ、全員が承認しました。来年度予算の前に、クラブ会則改正が提案され、慎重協議の上、承認されました。次に、年会費を、三万円より四万円に、値上げする提案があり、協議の上、承認されました。この改正を踏まえて、来年度08 - 09年予算案が、羽太会計より提案され、満場一致で承認されました。



柏原会長・ソリさんを中心に  
ビジターのメン・メネット

YMCA ニュースは、小川連絡主事よりなされ、都筑さん、羽太御夫婦のお誕生祝いをし、福原さんよりニコニコ献金報告をうかがって、9時過ぎに柏原会長の閉会点鐘で、閉会しました。

加輪上敏彦

## 7月第2例会報告

とき：2008年7月23日(水)19:00 ~ 21:00

場所：芦屋市民センター 204号室

出席者：飯田・上野・柏原・桑野・羽太・福原・堀江・町永  
吉岡各メン(9名)

報告・協議事項

クラブ研修会

日時：9月6日(土)13:00 ~ 17:00(研修)

18:00 ~ (懇親会)

場所：芦屋市民センター(懇親会場は別途)

研修内容は内部講師(柏原会長ノガイダンス、飯田副会長ノワズとYMCA、上野メンノ歴史、吉岡メンノファンド主査)によるレクチュアと3役・事業委員の役割研修とする。なお研修会の開催を9月6日に変更したことに伴い、8月第2例会を8月27日(水)に行う。

ファンド事業

1) 飯田メンよりべんり酢(価格360円/本:収益:100円/本の見込み)をファンドアイテムに追加したいとの提案あり。詳細を調査後、飯田メンより8月第2例会にて報告・提案される。

2) ジャガイモの個数(130箱)を西宮クラブノ山本メンに8月中に飯田メンより連絡する。

(配送費 up か?) (結果を柏原会長にCCメールで報告)

会計報告

BF・CSなどは強調月間の都度に会計が集金(例会案内時に会長より事前アナウンス)する。

地域奉仕

芦屋クラブは地域奉仕ではみどり作業所を強くサポートしたい。相互の意識を高めるため、地域奉仕基金ノみどり基金を設ける。総額5万円(従来は2万円支援)とし、募金ノ献金(目標:3万円以上)を会員より募り、不足額があれば会計より補填し、上回った場合はそれを総額とする。

8月第1例会にて承認を得てスタートとする。

大澤メンへの主旨説明は柏原会長より、また、みどり作業所の会報の芦屋クラブへの配布を依頼する。

会則

最終のクラブ会則が上野メンより出席者に配布された。第1例会で第2例会出席者以外に配布。

次期理事キャビネットの決定

鈴木誠也理事(神戸ポート) 上野書記(芦屋) 杉本会計(神戸学園都市)

事務局長: 柏原会長(芦屋) 事務局員: 小野メン(西宮) 大野メン(神戸ポート) 吉岡メン(芦屋)

その他

・宝塚クラブ 8月(納涼)例会: 8月13日 宝塚ホテル  
出席 柏原会長、上野メン

・京都部部会の案内: 9月24日 ホテルグランヴィア京都

・六甲部 会計報告資料: 出席者に配布。第1例会で第2例会出席者以外に配布。

堀江哲次(書記)

## 募金報告のチラシ配布しました

飯田義雄

芦屋ワイズメンクラブは5月21日JR芦屋駅北の陸橋でミャンマーサイクロン・四川省大地震の募金を行い短期間で多額の募金をいただきました。



その報告とお礼を兼ね7月16日例会の前のほぼ同じ時間に400枚ほどのチラシを配りました。同じ場所で

他の団体の署名活動がありスムーズな流れとはいえませんでした。人としての座標軸、行動基準が問われ、「偽」が世相を反映してる中でYMCA、ワイズの旗のもと報告出来た事は大きな意義があつたと思います。

## チェンマイ(タイ)YMCAからのお客様

7月第1例会にチェンマイYMCAから日本訪問中のソリさんと神戸西クラブ加茂ご夫妻とともに参加されました。

柏原会長の心遣いの衣装や例会の雰囲気、普段は食べない肉料理にも手をつけて、殊のほか楽しまれたとのことです。

そのソリさんから例会日翌日に早速下記の礼状が届きました。



ソリさんと柏原会長

July 17, 2008

Dear President and all of member

On behalf of The YMCA of Chiangmai and Y'Men's Club of Chiangmai, Thailand, I would like to express our sincere thanks to The Y's Men's Club of Ashiya for the kind cooperation and support. I am very pleased and be honored to meet all of you.

I hope that The Y's Men's Club of Ashiya will go to visit Thailand and welcome to Chiangmai.

May God be with you all.

Yours sincerely,  
Sodsri Boontanuwang  
Chiangrai YMCA, Thailand

## 六甲部第一回評議会

羽太秀樹

連日の猛暑日の7月19日土曜の午後、西宮YMCA保育園を借りての新年度六甲部第一回評議会に柏原会長はじめ芦屋クラブから6名が出席した。廣瀬書記のユーモアたっぷり楽しい司会で先ず山口政紀部長の開会点鐘、ワイズソング、聖書朗読で会議は始まった。今期の部長主題は「悠々として急げ」=ワイズライフである。今年活動を通して各クラブが「悠々として、しかし急いで」取り組むべきものには精一杯努力しようとの部長の意気込みを受け取った。



吉岡ファンド事業主査

前年度活動報告、会計報告に続いて新年度の六甲部活動方針、予算、各事業計画ならびに各クラブ計画が発表され、審議採決された。発表のしんがり芦屋クラブは柏原会長が第2期目の女性会長として「凛として・・・」やりますとの力強いことばに注目を浴びた。熱の入った発表が続き会議は予定時間をオーバーし、9月に予定されている余島での六甲部会の案内があり、

YMCAの歌の後、閉会点鐘を以て会議は終了した。

クラブに入会してから3年目で初めて出席した評議会であったが、ワイズメンズクラブの歴史の中での奥の深さを感じ勉強させてもらったと感謝している。



## 六甲部メネット会報告

飯田ふみ子

毎日猛暑が続いていますが、本年第一回のメネット会が7月25日芦屋「西村屋」で開催されました。今年度主査の森さんを初め各クラブから参加され合計8名で和やかなひと時を持つことが出来ました。(神戸ポートが欠席)

西日本区の報告と主題「小さな奉仕は大きな喜び」地域に広げようメネットの願いについて又主査主題「奉仕し、楽しむ、豊かなワイズライフの実現」をテーマに話し合いました。

メネット同士の親睦を深め弱い立場の人々への理解と奉仕の輪を広げようと皆で決意いたしました。メネット活動強調月間に向け芦屋クラブのメネット会も打ち合わせ会を持ちますが是非成功させたいです。皆様のご協力宜しくお願いいたします。



メネット会報告と9月メネット例会の打合せを兼ねた昼食会

# 第68回国際大会inデンマーク

## 初めて国際大会に参加して

上野恭男

第68回世界大会は人口5万人のヘアニングで開催されました。我々芦屋クラブの参加者は柏原会長以下、島田、吉岡、桑野、上野の5名でした。2時間遅れのフライトと、柏原会長のトランクが未着のため、手続きの時間もかかりホテルに到着したのは現地時間の午前1時過ぎでした。

翌日は大会の開会式が14時からとあって、ゆったりと朝食はしたもののトランクの行方がさっぱりで、みんなの気持ちは沈みがちでした。ところが、翌1日の朝食時、トランクが最寄りの空港で確認できたと連絡を受け、やっと芦屋の面々は愁眉を開くことができました。



ところで開会式は聖書を開きロウソクに火を灯し、参加国のパナーセレモニーで始まります。式はすべて英語で司式され、同時通訳の機器のお陰でよく理解できました。

国際会長の交代式などもありましたが、参加者の多くはラフな姿で半ズボンの方がいるのには驚かされました。

2日目は、横浜世界大会のアピールを参加日本人100名でしましたが、大きな拍手を受けPRは十分にできたと思いました。

晚餐会は、ジャガイモにスープをかけて肉とともに食べる北欧スタイルで、豪華ではありませんでしたがおいしいと思いました。飲み物はすべて自腹で、4,000円のワインを買って飲みましたが物価の高さに驚きます。水は400円、ガソリン1L 300円で消費税は25%とあればデンマークが福祉の国というのも納得でした。

30度と暑かった2日間でしたが、3日目の雨ですっきり涼しくなりました。4日目は閉会式のあと、のんびりとレゴランドを見学する人、あてもなく列車の旅を楽しむ人、とばらばらに最後の日を楽しみました。



ハッピー姿でアピールのため登壇を待つ

世界大会に初めて参加して、参加しなければ世界のワイズとのコミュニケーションができないことを痛感し、来年スリランカで開催のアジア大会にも参加したいと考えました。

レンガ色の統一された家並み、若くして家庭を持って持ち家で生活できる国、標高150メートルほどの山を最高峰に頂き、九州ほどの面積でも75%の土地利用ができることで、人口600万人足らずのデンマークが豊かな国を築き上げたことを想いながら、帰国しました。

## 国際大会でのIBCパートナーさがし！

交流事業担当 吉岡浩一

国際大会参加の唯一の目的はIBC締結の糸口だけでも良いから掴む事でした。今年1月ワイズメンズワールドへの寄稿文が少しIBCアピール色が強過ぎると掲載こそ見送られて仕舞いましたが編集長アラン・ウォリントン氏のご親切にも我々の希望国イタリア・フランス又はマルタを統括する中・南部ヨーロッパ区の女性理事、エルフィー・ムシルさんにメールを転送して下さっていました。出発前に当方から今一度思い起こして頂きたいと督促がましくメールを出しましたらエルフィーさんから目下のところ残念ながらどこからも反応が無いが、アラン氏もエルフィーさんご本人も大会に出るので会場でお会いしましょうとの返信がありました。

大会初日開会式が始まる前に国際IBC事業主任タイのウィッチャン氏に偶然自己紹介され、この方の署名が無ければIBC締結が出来ぬ重要人物にいきなりお会い出



ウィッチャン氏(左から2人目)と共に鈴木次期理事・吉岡メン・上野メン

来て当方の希望をお話すると、アジアの国同士のIBCは既に数多いのでヨーロッパの国と関係を持つとする気持はよく分かる、と理解を示され、支援を快く約束して下さいました。これは幸先が良いと思ったのも束の間、大会資料に目を通すと、イタリア、フランス、マルタ共に誰一人参加者が無いではありませんか！落胆の上無しで国際大会は始まりました。



吉岡メン・エルフィーさん・柏原会長

大会二日目晚餐会でエルフィーさんの席に押しかけて初めて直接お話しをすると(1)マルタは4年前にチャーターされたばかりというのに今や会員数名の”名ばかりクラブ”(2)フランスは老齢化が進んでいて不活発(3)イタリアは

トリノの男性クラブと女性クラブ各1クラブのみでカソリック王国の中で活動は低調(4)彼女自身はUKかドイツが良いと思うが、自分がドイツ人だから言うのではないが、UKよりドイツの方が若手が多く活動的でお相手として相応しいと思う、と。アラン氏にも会えたのでエルフィーさんの話を報告するとUKには二つのクラブがあるが、一つは高齢者が多く不適當、いま一つ自分の所属するクラブには既に三つのIBCがあり、四つ目は無理、自分はむしろロシアを奨める、と。頭は混乱するばかりです。

大会第三日8月2日夜明け前に靈感を感じ、何かお告げの様な内なる声が“オーストラリア”と囁くではありませんか！考えてみると、歴史的文化的遺産は乏しいものの雄大な自然美を誇り日本との時差も少なく実際に交流のし易さから言えばヨーロッパ諸国よりも良いかも知れぬと朝食時に芦屋クラブから参加の皆さんにお諮りすると“いいですね”と。

大会プログラム上若し何等かのアプローチを行うとすれば当日の午後は大会本部主催の小旅行があり、その前の11時から各室に分かれてエリア別ミーティングとなっているので、10:30から30分間の休憩時間しか交渉できる時間が無いことが判明。この間に豪州代表の目印、黄色いスカーフを頼りに庭でコーヒブレイク中のスコットさんご夫妻に直接アタック。正直に経緯を全てお話してオーストラリアのクラブでIBCを結ぶに相応しいお相手探しに協力をお願いすると快く南太平洋エリア会長のコリン・ランビー氏に紹介して頂き、当方の希望をお伝えすると同会長はスコット氏の所属するエチューカクラブでやってはどうかと指示をされ、スコット氏も快諾。何故かこの短い時間に方向づけが決まってしまう。エチューカクラブはメルボルン空港の北北西約200KMに位置しクラブ員数16名ながら活発なクラブとの事です。

更に幸運だったのは同日午後のバス旅行の帰りのバス待ちの間に黄色いスカーフのお二人を発見。話し掛けてみると、何んと！、豪州区理事のジョン・ポテフラクト氏と奥様のバーバラさんと分かり、午前中のエチューカとのIBCのご説明をすると、一も二も無く2010年横浜での国際大会の席で正式にIBC締結が出来るよう仲介の労を厭わずとりましようとする約束をして下さいました。

最後の夜の晩餐会は現国際会長主催とあって食事も一段とグレードアップし華やかに舞踏会も行われる国際大会のハイライトです。食事中に予め調べてあ



スコット氏ご夫妻と芦屋クラブの5名

た豪州関係者の席へ柏原会長他芦屋クラブの全員の皆さんを案内してお引き合わせし、お互いに感触を確かめました。鼻根目からかお相手のエチューカクラブのスコットさんご夫妻も、又統括する区理事のポテフラクトさんご夫妻も我々とのIBCに非常に前向きな感じを受けております。

閉会式が10:30からでその前がコースによる礼拝等でしたので10時過ぎに会場に入る際大きなデンマークの方が通路側を占めているところを避けて他の皆さんと離れて私が一人通路から直接座れる所を見付けて着席すると、どうでしょう？！別にわざわざ探して座った訳でもないのに隣にスコットさんご夫妻その又隣にはポテフラクトさんご夫妻が居られニコニコと握手を求められるではありませんか？！これが単なる偶然とは考えられません。“赤い糸”！！ISD/IBCのウィッチャン氏に報告をすると祝福を受けましたが、彼も約束通り積極的に動いて下さったようでドイツのデンマークに近い北東部に位置するキールのクラブとのIBCも検討してみても？という具体的ご提案を頂く

おまけ迄付く実り多い国際大会参加となりました。

短い私のワイズ生活の中で30分間を生かした2008年8月2日という日は忘れられぬ一日となりそうです。

## 晩餐会あれこれ

柏原佳子

ホテルから、石畳を歩いて5分ほどで煉瓦造りのコンベンションホールにつきます。今回の世界大会はすべての行事がここで開かれました。

初日は開会式に引き続き、今回の世界大会参加の大きな目的の一つでもある横浜世界大会アピールがありました。全員が赤と青の祭りと染め抜かれたハッピーを着て舞台に並びました。DVDで映し出された画面で横浜大会は理解されたと思いましたが、大きな拍手を受けて手ごたえ十分と感じました。

IBCの交渉では、すべて吉岡メンが外交官の役割を果たして下さり、クラブ会長は「小さいけれどチャミング」にお手伝い、上野メンが5人全員に作ってくださった名刺と共に、少しお役は果たせたでしょうか。(それにしてもトランクが間に合っただけ！)夕方からの晩餐会ではエリア毎に歌の競演が行われ、着物姿の東日本区の大先輩のメネット様たちと「上を向いて歩こう」を壇上で歌いました。日本は総勢100名でその意気込みが感じられました。



3日目は、国際会長主催の晩餐会のあと舞踏会になりました。デンマークのメンはホストとして男性はタキシード姿です。テーブルに着席すると立ち上がって歓迎の意を表してくださるなどかっこいいですね。芦屋クラブの紳士方は、とてもスマートにドレスアップした私たちをエスコートして下さいました。陽気なリズムに動きも大胆で底抜けに明るい舞踏会になりました。デンマークのメンに手を取られ、初めてポルカのステップを踏み振り回されながら、こんなたくさんの男女で踊れるフォークダンスのような習慣が日本にもあればいいなって思いました。



原次期東日本区理事とダンスを！ 原ウイメンと上野メンもにっこり

化粧室ではスリランカの女性がコスチュームの着替えに大わらわなのをお手伝いしながらの会話は「横浜大会にぜひいらしてください」「もちろん！RDですから」、アメリカの女性からは「この名札は文字が小さいので横浜ではもっと大きくしてね」とアドバイスをいただき国際大会をようやく楽しむことができました。

もし、そうでなかったら・・・？8年ぶりの大会は感謝の気持ちいっぱい忘れられない思い出になりました。

西日本区理事 佐藤典子

連絡主事 小川勝之

今年も暑い夏がやって参りました。そして、元気な子供たちの声が山や海に響き、YMCAではキャンパーやユースリーダーが大きく成長する季節ですね。

ワイズでは、国際ユースコンボケーションと国際大会が開催されています。2010年の横浜大会のPRもあり、東西日本区から多くの皆さまがデンマークへ向かわれています。私たちも新たな友人や異文化と出会い、自己研鑽ができる国際大会ではないでしょうか。旅路の楽しみと安全をお祈り申し上げます。

さて、皆さまのクラブでは納涼例会など家族や友人と楽しむ例会を企画されていることでしょうか。メンバーやビジターの心が通う思いやりのある例会を運営されますことを期待いたします。半年報による会員数は年度末のドロップがありましたが、昨年と比べ確実に増加しております。この熱意を継続し、更なる会員の増強をお願い申し上げます。

YMCAやユースコンボケーションで活躍する青少年への「思いやり」と戦争の犠牲になった多くの方々への「思いやり」、未来を担うユースとその礎である平和への祈りを感じる8月です。

西日本区会員数は、1,672名 87クラブ(2008年7月1日現在)です。

部会開催

- 西中国部 8月30日(土)12:00~16:00  
岩国ビジネスホテル&スパ  
登録費 ¥8,000
- 九州部 9月7日(日)11:00~19:00  
熊本交通センターホテル  
登録費 ¥10,000(メネット ¥8,000)
- 中部 9月13日(土)13:00~  
名古屋中央教会(評議会・部会)
- 京都部 9月14日(日)15:00~  
京都グランピアホテル第1部式典(15:00~)  
第2部宴まで生テレビ「500の壁」  
第3部宴  
登録費 ¥10,000
- 阪和部 9月15日(祝)11:00~15:15  
和歌山YMCA 6Fホール  
会費 ¥3,000
- 六甲部 9月20-21日(土 日)  
神戸YMCA余島センター  
合同メネット会も開催されます  
詳細は山口六甲部長からの部会案内を参照ください
- 中西部 9月27日(土)  
大阪YMCA会館
- 瀬戸山陰部 10月4-5日(土 日)  
書写山円教寺
- びわこ部 10月18日(土)  
大津プリンスホテル

今後の予定

タイワークキャンプ 25周年記念交流ツアー

1984年の第1回ワークキャンプからこの3月で25回のキャンプが継続され実施されてきました。多くのキャンパーが育っていきましたが、今回は25周年を記念し、キャンパーを支えてくださった方々を対象とし、歴史を振り返るツアーを企画しました。是非、一度チェンマイをお訪ねください。

日 程 : 9月12日(金)~17日(水)

参加費 : 160,000円

連絡先 : 国際・奉仕センター(担当:永井道子)

Y サポーターウエルカムキャンペーン(維持会員増強キャンペーン)

「みんなで歌おう! YMCA ミュージックフェア」(仮称)

2月に開催されたキャンペーンの第2弾として開催されます。ゴスペルからキャンプソング、懐かしのフォークなど、みんなで楽しく歌いましょう。是非、新しい維持会員候補の方々をお誘いください。

日 時 : 9月27日(土)午後6:30~8:00

場 所 : ユースプラザ KOBE・EAST(御影クラッセ4階・阪神御影駅前)

出 演 : 川上 盾さん(日本基督教団東神戸教会牧師)

参加費 : 500円

故古谷武雄元総主事を偲ぶ会

去る6月7日に逝去された古谷武雄元神戸YMCA総主事を偲ぶひと時を持ちたいと以下のように計画しました。古谷さんの思い出を語り合いたいと思いますので、是非、ご出席ください。(改めて関係各位にはご案内を差し上げます。)

日 時 : 10月4日(土)午後4:00~7:00

場 所 : 神戸YMCAチャペル 及び サイコー亭

会 費 : 5,000円

他クラブ訪問

宝塚クラブ例会: 8月13日 柏原会長・上野メン

西中国部部会: 8月30日 次期理事キャビネット

(鈴木理事・上野書記・柏原事務局長)

次期理事事務局だより

8月17日(日)柏原会長宅で事務所開きをします

鈴木キャビネット:上野書記・杉本会計・柏原事務局長

事務局員 大野・小野・吉岡各メン

編集後記:

久しぶりの海外旅行で一寸と時差ぼけ、プリテン編集がおくれました。国際大会の様子が文と写真で分かって頂けたら嬉しいですね。高校野球と北京オリンピックが同時進行です。これは時差がないので助かりますね。暦のうえでは立秋ですが、まだまだ暑さが続きます。ご自愛くださいませ。 桑野